

目 次

第1章 計画の策定と推進

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	3
3	計画の期間	3
4	老人福祉圏域の設定	4
5	計画の策定経過	5
6	計画の推進	6
	(1) 市町村・保険者の支援	
	(2) 計画の進捗管理	

第2章 高齢者の現状と将来

1	人口構造の状況	7
	(1) 高齢化の進行	
	(2) 各地域の高齢化の状況	
2	高齢者世帯の状況	11
	(1) 高齢者世帯の状況	
	(2) 各地域の高齢者世帯の状況	
3	介護を要する高齢者の状況	13
	(1) 要介護（要支援）認定者の状況	
	(2) 年齢・男女別の認定率の状況	
	(3) 要介護度別の認定率	
	(4) 圏域別の認定率	
	(5) 要介護（要支援）認定者の見込み	
	(6) 85歳以上高齢者の医療・介護ニーズの特徴	

第3章 介護サービス量の現状と見込み

1	介護サービスの利用動向	20
	(1) 要介護（要支援）認定者のサービス利用	
	(2) サービス利用者数の推移	
	(3) 費用額の推移	
	(4) 給付費と保険料基準額の推移	
2	居宅サービスの利用	25
	(1) 居宅サービス事業所の状況	
	(2) 居宅サービスの利用動向	
3	地域密着型サービスの利用	28
	(1) 地域密着型サービス事業所の状況	
	(2) 地域密着型サービスの利用動向	
4	居宅介護支援の利用	30
	(1) 居宅介護支援事業所の状況	
	(2) 居宅介護支援の利用動向	
5	介護保険施設の利用	31
	(1) 介護保険施設の整備状況	
	(2) 特別養護老人ホーム入所申込者の状況	

6	介護サービス量の見込み	33
	(1) サービス量推計の考え方(取りまとめ方針)	
	(2) 島根県保健医療計画との整合	
	(3) 居宅サービスの量の見込み	
	(4) 地域密着型サービスの量の見込み	
	(5) 居宅介護支援の量の見込み	
	(6) 介護保険施設の利用者数等の見込み	
	(7) サービス利用者数の見込み	
	(8) 給付費の見込み	

第4章 地域包括ケアの推進

1	地域包括ケアの推進	42
	(1) 地域包括ケアシステムの深化・推進	
	(2) 地域包括支援センターの機能強化	
	(3) 地域ケア会議の推進	
	(4) 地域共生社会の実現	
2	各圏域における現状と課題	50
	(1) 松江圏域	
	(2) 雲南圏域	
	(3) 出雲圏域	
	(4) 大田圏域	
	(5) 浜田圏域	
	(6) 益田圏域	
	(7) 隠岐圏域	
3	総合目標と重点推進事項	61
	(1) 総合目標	
	(2) 重点推進事項	

第5章 介護予防の推進と高齢者の社会参加

1	現状と課題(総括)	63
2	介護予防の推進	66
	(1) 推進の基本的な考え方	
	(2) 地域における取組の充実	
	(3) リハビリテーション専門職等との連携	
	(4) 食べる機能の向上支援	
3	健康づくりとの連携	77
4	高齢者の積極的な社会参加	80
	(1) 高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の推進	
	(2) 地域活動を支える高齢者の人材の育成	
	(3) 高齢者による支え合い活動の促進	
5	指標の設定	85

第6章 生活支援の充実

1	現状と課題(総括)	86
2	生活支援体制の整備	87
	(1) 介護予防・日常生活支援総合事業等の推進	
	(2) 生活支援体制整備の支援	

	(3) 「小さな拠点づくり」との連携	
3	地域における権利擁護の推進	92
	(1) 養護者（家族等）からの高齢者虐待の防止	
	(2) 日常生活自立支援事業の利用促進	
	(3) 成年後見制度の利用促進	
	(4) 高齢者の消費者被害防止	
4	高齢者の居住安定確保	97
	(1) 高齢者の住まいの供給促進	
	(2) サービス付き高齢者向け住宅の整備	
5	指標の設定	99

第7章 適正な介護サービスと住まいの確保

1	現状と課題（総括）	100
2	利用者に対するサービス利用支援	101
	(1) 必要な介護サービスにつなげるための情報発信	
	(2) 要介護認定の適切な運用	
	(3) 介護サービス情報の公表	
	(4) 介護サービス相談員による支援	
3	介護サービスの総合的な向上	104
	(1) 介護サービス提供体制の確保と充実	
	(2) 介護サービスの質の向上	
	(3) 業務管理体制の整備	
	(4) 研修体制の整備	
	(5) 医療的ケアを実施する介護職員等の確保	
	(6) 苦情相談体制の整備	
	(7) 従事者からの高齢者虐待の防止の推進	
	(8) 福祉サービス第三者評価制度の推進	
4	ケアマネジメントの向上	112
	(1) ケアマネジメントの質の向上	
	(2) 介護支援専門員研修の充実	
	(3) 介護支援専門員の確保	
5	様々な居住形態への対応	115
6	災害や感染症への対策に係る体制整備	121
	(1) 介護サービス事業所における災害対策	
	(2) 介護サービス事業所における感染症対策	
	(3) BCP（業務継続計画）の策定	
7	介護給付等に要する費用の適正化	124
8	指標の設定	126

第8章 介護人材確保・介護現場革新

1	現状と課題（総括）	127
2	介護の仕事のイメージアップ（意識啓発）	129
	(1) 介護職のイメージアップ	
	(2) 介護職場の理解促進	
3	多様な人材の確保・人材の育成	132
	(1) 若い人材の確保	
	(2) 介護人材のすそ野の拡大	

(3) 外国人人材の確保	
(4) 人材育成	
4 人材の定着	135
(1) 早期離職の防止	
(2) 処遇改善	
5 介護現場革新	138
(1) 介護ロボット、ICTの活用、文書負担軽減等による業務改善	
(2) 介護助手の導入	
6 指標の設定	140

第9章 医療との連携

1 現状と課題（総括）	141
2 在宅医療提供体制の確保	142
3 地域での医療と介護の連携強化	144
(1) 在宅医療・介護連携の推進	
(2) 切れ目のない在宅医療・介護の提供体制	
(3) 人生の最終段階への対応	
4 リハビリテーションの推進	151
5 訪問看護の推進	154
(1) 推進の基本的な考え方	
(2) 人材確保及び定着	
(3) 資質の向上	
(4) 運営支援	
6 指標の設定	159

第10章 認知症施策の推進

1 現状と課題（総括）	160
2 認知症の人や家族の視点を重視した総合的な推進体制	163
3 認知症についての普及啓発	165
(1) 県民の認知症に対する意識について	
(2) 認知症月間を中心とした啓発	
(3) 認知症サポーター養成	
4 認知症の人を支える地域づくり	170
(1) 認知症カフェの普及、設置、運営支援	
(2) 本人交流会、ミーティング等の推進	
(3) チームオレンジの構築支援	
(4) 介護マークの普及	
(5) 行方不明認知症高齢者の捜索	
(6) 運転免許証返納等への対応	
5 認知症についての相談対応	177
6 医療・介護の連携体制の整備	178
(1) 医療従事者の認知症対応力の向上	
(2) 認知症サポート医等の養成	
(3) 認知症疾患医療センターの設置	
(4) 認知症初期集中支援チームの設置、活動支援	
(5) 認知症地域支援推進員の配置、活動支援	

	(6) 地域における医療・介護等の有機的な連携の推進	
	(7) 認知症の人の意思決定の支援	
7	認知症介護サービスの向上	187
8	若年性認知症への対応	189
	(1) 若年性認知症についての相談対応	
	(2) 若年性認知症の自立支援	
9	指標の設定	193